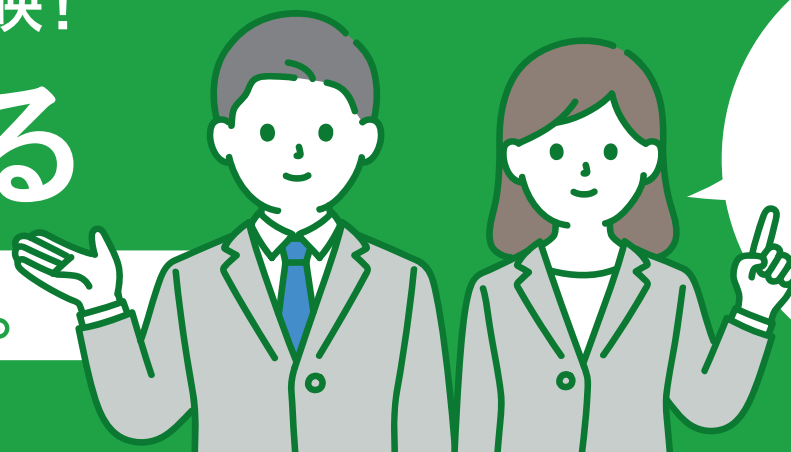


県民の暮らしと未来を守る

静岡県の令和4年度当初予算が可決されました。



静岡県民の声を、
静岡県議会
自民改革会議が
カタチにした予算。
主なポイントを
紹介します。

※静岡県議会 自民改革会議が独自に集計した数字です。

1

「まさか」に備える

暮らしの安全を守る 関連事業費

総額 **923億円** ※
令和3年度 当初予算対比 **64億円UP!**

熱海の土石流災害の復旧復興や頻発する豪雨災害対策を始め、防災防犯など暮らしの安全対策の強化を実現しました。

●県土強化対策事業費

頻発する風水害の対策として河川の安全対策等を集中的に行います。

40億円 **10億円UP**

●警察庁舎整備事業費

災害時の拠点としても重要性が増す警察庁舎の整備を行い静岡県の防犯防災を強化します。

28億円 **20億円UP**

子どもの安全を守る 関連事業費

総額 **60億円** ※
令和3年度 当初予算対比 **12億円UP!**

こども家庭庁の発足を期に、頻発する通学中の交通事故対策や児童虐待防止等を推進します。

●緊急交通安全対策事業費

通学中の交通事故から子どもたちを守るため通学経路の安全対策を行います。

10億円 **新設!**

●ヤングケアラー支援体制構築事業費

市や町でのヤングケアラーの支援体制を構築し、家族のケアの責任を負う子どもたちを支える社会を実現します。

2千万円 **新設!**

2

「学び」をのばす

未来に繋がる教育環境を守る 関連事業費

総額 **710億円** ※
令和3年度 当初予算対比 **82億円UP!**

すべての県民の「学びたい」気持ちに応えられるよう、学校の整備を加速し、多様な学びの機会を守る予算を確保しました。

●高等学校の教育環境充実

新構想高等学校の整備を加速し、長寿命化改修工事を積極的に行います。

131億円 **70億円UP**

●大学生等学びの継続支援事業費助成

新型コロナウイルスの影響で経済的困難にある学生の学びの継続を支援します。

11億円 **新設!**

●私立学校等授業料減免関連事業費

私立学校の授業料減免のための就学支援金を年収750万円～800万円の世帯に対し拡充します。

91億円 **7億円UP**

●特別支援学校の教育環境充実

ニーズの高まる特別支援学校の狭小化解消のため、新校整備や仮設校舎の設置を推進します。

4億円 **3億円UP**

●夜間中学校設置事業費

新たに静岡県立夜間中学を設置します。

4千7百万円 **4千5百万円UP**

3

「希望」を未来に

持続可能な静岡県の未来を守る 関連事業費

総額 **80億円** ※
令和3年度 当初予算対比 **31億円UP!**

脱炭素やDX(デジタル技術の活用)などSDGsに呼応した国の政策と連携した事業を積極的に展開します。

●脱炭素社会実現推進事業費

中小企業の省エネ等設備の導入に助成を行うなど、中小企業の脱炭素の取組を支援します。

5億円 **新設!**

●省エネ住宅普及推進事業費

ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)水準の省エネ性能を満たす新築住宅への助成等により、住宅の省エネ化を推進します。

1億円 **新設!**

●カーボンニュートラルポート関連事業費

港湾地域における温室効果ガスの排出が全体としてゼロとなる「カーボンニュートラルポート」を形成します。

3億円 **新設!**

●ふじのくにデジタルトランスフォーメーション推進事業費

デジタルバйд対策、市や町のDX支援を通じてデジタル社会の実現に向け取り組みます。

2億円 **1億円UP**

4

「食・自然」を育む

豊かな農林水産業を守る 関連事業費

総額 **276億円** ※
令和3年度 当初予算対比 **41億円UP!**

静岡県の豊かで多様な農林水産業を守り育む事業を積極的に展開します。

●農業地域生産力強化整備事業費

茶園の再編や高収益作物への転換を見据え、戦略的な産地戦略を実現する整備を強力に推進します。

48億円 **14億円UP**

●新規就農者育成総合対策事業費助成

新規就農者の機械等の導入や研修を充実させ、農業の新たな担い手を育成します。

11億円 **6億円UP**

●森林・林業イノベーション推進事業費

森林のデジタル情報基盤を整備し、林業の飛躍的な生産性向上を後押しします。

1億円 **新設!**

●魚介類種苗生産施設整備事業費

「温水利用研究センター沼津分場」の再整備を通じて、栽培漁業の生産性向上を目指します。

4億円 **3億円UP**

5

「働く」を支える

中小企業の経営基盤を守る 関連事業費

総額 **84億円** ※
令和3年度 当初予算対比 **15億円UP!**

県民の9割以上の働く場である中小企業の経営を下支えする予算を確実に確保しました。

●中小企業向制度融資促進費助成(コロナ関連除く)

脱炭素支援資金を新設し、中小企業のSDGs経営を後押しします。

9億円 **1億円UP**

●EV・自動運転化等技術革新対応促進関連事業費

EV化やデジタル化で産業構造が激変する自動車産業に携わる中小企業の、変化への対応を応援します。

4億円 **1億円UP**

●地域公共交通等活性化推進事業費助成

地域公共交通の運行維持への支援や、車輦維持費の支援を行います。新たに運転代行業を対象に加えました。

4億円 **1億円UP**

6

「あんしん」をいつも

安心の医療福祉を守る 関連事業費

総額 **364億円** ※
令和3年度 当初予算対比 **86億円UP!**

安心して医療福祉が受けられる環境の整備のための予算を充実させました。

●医療福祉人材処遇改善関連事業費

新型コロナへの対応と少子高齢化等への対応が重なる最前線で働く方々の収入を引き上げる為に助成を行います。

62億円 **新設!**

●ふじのくにバーチャルメディカルカレッジ運営事業費

静岡県の医師少数県脱出に向け、医学生への就学研修資金貸与事業を充実させます。

15億円 **1億円UP**

●認知症総合対策推進事業費

医療、介護、福祉等の総合的な支援で、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができる体制を整備します。

1億円 **2千5百万円UP**

7

「コロナ」への対応

新型コロナウイルスから県民の命と暮らしを守る 関連事業費

総額 **908億円** ※
令和3年度 当初予算対比 **370億円UP!**

ワクチン接種の推進、検査体制の強化、ウィズコロナの経済支援など幅広い対策を予算化しました。

●新型コロナウイルス感染症対策事業費助成

入院病床確保や施設整備等で新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えます。

522億円 **277億円UP**

●新型コロナウイルス感染症対策事業費

軽症患者の療養体制確保や相談体制を整備し、感染拡大を防止します。

95億円 **57億円UP**

●新型コロナワクチン接種体制確保事業費助成

感染拡大を防止するため、3回目のワクチン接種体制を構築します。

18億円 **新設!**

新型コロナウイルス感染症関連支援策パンフレット

ニーズ別に国や県が行う支援策をまとめたパンフレットが随時更新されています。右記、二次元コードをご覧ください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/cv010/cv-panf.html>



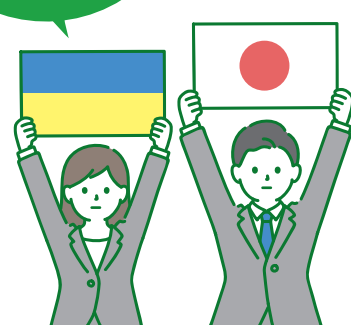
ロシア連邦のウクライナへの軍事侵攻を非難する決議

〈決議文〉去る2月24日、国際社会の懸命な外交努力にもかかわらず、ロシア連邦はウクライナへの軍事侵攻を開始した。これは力による一方的な現状変更の試みであり、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法違反であるとともに、国際秩序の根幹を揺るがす行為として断じて容認できず、断固として非難する。武力により国の主権や人々の自由、生命を踏みにじる戦争は、死と破壊しかもたらさない。本県議会は、ロシア連邦が直ちに戦闘を停止し、軍を撤退するよう求めるとともに、世界平和の実現に向けて、全世界が一体となって全力を挙げて取り組むよう、強く訴える。以上、決議する。令和4年2月28日

静岡県議会 自民改革会議の提案で「消防団応援条例」が延長！

3月17日、静岡県議会 自民改革会議が提出した「消防団の活動に協力する事業所等を応援する県税の特例に関する条例」(通称:消防団応援条例)の延長が可決されました。静岡県議会 自民改革会議は地域防災の要である消防団をこれからも応援していきます。

令和4年2月28日に
静岡県議会全会一致で
採択。国際秩序回復に向け
静岡県議会 自民改革
会議は継続して行動を
していきます。



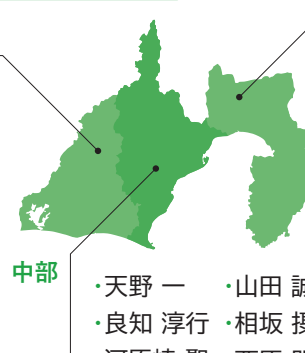
静岡県議会 自民改革会議 所属議員

西部

・中谷 多加二
・中沢 公彦
・竹内 良訓
・渡瀬 典幸
・野崎 正蔵
・飯田 未夫
・鈴木 啓嗣
・小沼 秀朗

中部

・鈴木 利幸
・藪田 宏行
・宮城 也寸志
・増田 享大
・江間 治人
・市川 秀之
・杉本 好重



東部

・森 竹治郎
・宮沢 正美
・鈴木 澄美
・藤曲 敬宏
・坪内 秀樹
・加藤 元章

・植田 徹
・和田 篤夫
・土屋 源由
・野田 治久
・伊丹 雅治
・勝俣 昇
・杉山 盛雄
・鳥澤 由克
・中田 次城
・木内 満
・落合 慎悟
・相坂 摂治
・西原 明美
・望月 香世子